

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターび〜と（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日	～	令和8年1月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日	～	令和8年1月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異年齢の子どもが小集団で活動を行う中で、一人ひとりの困りに合わせた活動プログラムを計画し、支援できています。	こども一人ひとりにあった支援を職員間で話し合い共有している。スモールステップで成功体験の積み重ねができるような支援プログラムを考え療育を行っています。	専門性を高めるの研修を受け、実践に繋げていきます。
2	児童発達支援センターとして、療育セミナーやペアレントプログラムを実施しています。	療育セミナーやペアレントプログラムを開催し、市内の支援者の方や保護者の方がスキルアップできるよう実施しています。	計画的な事業の広報活動を行い、幅広く参加者を募る。
3	安心・安全に過ごせるよう環境を整えています。	現状のスペースの広さを工夫しながら、活動が行えるよう環境を整備しています。毎日、事業所内を清掃し消毒を徹底しています。遊具等は安心して使用できるよう定期的に点検しています。	毎日の清掃や点検等を継続し、今後も衛生管理や安全点検等を徹底していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ホームページやSNSなどの活用ができておらず、び〜との活動内容や行事などの情報を発信できていません。	個人情報の取り扱いや、情報の公開方法などを検討しています。	個人情報の取り扱いの整備や、公開する情報の内容等を精査し、ホームページやSNS等で発信できるように取り組んでいきます。
2	地域交流の機会が少ないです。	活動の中で近隣の事業所との交流はあったが機会が少なかった。自治会との接点もあまりなく、地域行事も土日の開催が多く参加できていません。	日頃から自治会の方との交流を図り、地域行事などにもなるべく参加できるよう検討し、交流の幅を広げていきたいです。
3	事業所で策定している各マニュアルや業務継続（BCP）などの保護者への周知・説明が不十分でした。	各マニュアルを策定し計画に沿って実施しているが、保護者の方への説明や周知は充分に行えていませんでした。	説明や周知が徹底できるよう具体的な機会（場）をきちんと設定するよう検討していきます。